

# 市民との共同でコロナ対策が「一歩」前へ

4 度要請

## PCR検査センター設置へ

日本共産党市議団は、PCR検査センターの設置を求めて、釧路市、総合振興局、保健所などに要請・意見交換を繰り返し返してきました。医師会からの要請もあり、釧路市は、新型コロナウイルスの検査を行うPCR検査センターの設置を決断しました。検査機器の種類や導入時期、医師会などの協力体制がどうなるかで不確かな部分がありますが、一日80件の検査をめざしています。症状のない感染者が多いことから、感染を

食い止めるためにはPCR検査件数を大幅に増やさなくてはなりません。今後は、重症化のリスクの高い高齢者施設などで検査を拡大できるようにするなど、新たな可能性も開けます。西村雅人議員は、一般質問のなかで濃厚接触者でない人や、発熱などの症状のない人も検査を受けられるようさらなる拡充を求めました。

## 市立釧路総合病院

## PCR検査機器とエクモを購入

新型コロナウイルスの診療の中心を担っている市立病院の機能強化について、共産党の提案が様々な面で実りまし

た。市立病院もPCR検査の機器を導入します。これで検査センターも含めるところか所で検査が可能となります。(梅津則行議員への答弁) 重篤な場合に使う人工心肺装置エクモも、一台増設して三台になります。(村上和繁議員への答弁)

また手話通訳者などへ、口元が透明なマスク・口元シールドの配布を求めた工藤正志議員の質問に対して、「すでに作製を委託しており、11月に配布する」ことが答弁されました。



市民団体



市議団

## 傷病手当金適用延長へ提案実る！

国民健康保険に加入している被用者（事業専従者も含む）の方が、コロナに感染した場合に支給される傷病手当が9月末で終了してしまう問題。西村雅人議員がコロナはまだ収束しているとはいえ延長すべきではとただしたところ、「今年12月31日まで延長する方向で規則改正する」と答弁があり、提案が実りました。今後は個人事業主本人にも支給されるよう求めていきます。

市民が主人公  
日本共産党

## 釧路市議団だより

発行：日本共産党議員団 <http://jcpsigi.com/>  
釧路市役所本庁舎2階 TEL・FAX 0154-23-5212

2020年  
9・10月号



日本共産党  
釧路市議団 HP

このチラシは政務活動費で作成しています

## 雇用も 出生数も

# 「期待外れの四年間 「仕上げの二期目」を質す!!

4年前の市政懇談会で、市長は「雇用の創出を図り、親になる世代を確保して人口減少に歯止めをかけていく」と強調しました。結果はどうだったのか。二つの指標を示し市長に迫りました。

## 雇用8万人は、7万2千人で 「目標を先延ばし」

仕事に就いている人数を、平成26年度7万1千人を平成32年度には8万人とした釧路市。平成30年度7万2千人で目標に届かず。結果、目標8万人を令和6年度に「先延ばし」しました。また、「雇用を増やし、納税義務者を増やす」と強調した市長。しかし、「帯広市との差は広がるばかり」です。

納税義務者	釧路市	帯広市
平成25年	77,888人	77,982人
平成30年	78,572人	79,279人

## 出生数900人を割り、目標1500人からどんどん「離れていく」

「子育て環境は売りには見劣りする。3期目、市長の認識です。市長1期目就任の2008年、出生数は釧路市と帯広市は同じくらいでした。しかし、どんどん「差が広がり」、2019年釧路市は900人を割ってしまいました。子育て支援、特に、子どもの医療費助成に大きな違いがあります。帯広市は、非課税世帯の6歳から12歳の子どもには、通院・入院とも自己負担分を全額助成しています。釧路市も必要な対策を講じるべきです。「売りにしないでください。」。

出生数	釧路市	帯広市
2008年	1,373人	1,416人
2019年	893人	1,143人

(資料は1月1日～12月31日の期間)

## 採 択

# 「子どもの医療費助成制度の拡充」を求める意見書

## 拒否

## 医療・介護施設への財政支援は

新日本婦人の会釧路支部から陳情として提出された意見書案は、道に対して子どもの医療費無償化制度を拡充する内容です。それが採択されました。共産党議員団の議会での論戦を受け、市長も入院助成の拡大について、制度設計を早急にやると言わざるをえない状態になりましたが、議会でも少しずつ変わり始めたようです。

採決結果					
自民	市民連合	公明	共産	新創	新風
○	○	×	○	×	×

しかし新型コロナウイルス感染症対策の強化と医療機関に対する財政支援を求める意見書案(釧路社会保険推進協議会提出)は、賛成少数で否決。現状のままでは我慢をしろというのでしょうか。子どもの医療費助成とセットで可決をめざしましたが、明暗が分かれませんでした。

採決結果					
自民	市民連合	公明	共産	新創	新風
×	○	×	○	×	×

天井千里さん(新婦人釧路支部)

地域で違いが出ないことを求めて全会派をまわって賛成してほしいとお願いに行っただけに、とてもうれしいです。応対してくれた市議さんたちの反応はよかったので、もしかしたらと思いましたが、本当に採択されこれからの運動の励みになりました。釧路でも一日も早く中学校卒業までの医療費無償化が実現されるよう頑張っていきます。

太田美季さん(釧路社保協)

民生福祉常任委員会に向いて趣旨説明までしたのに、残念です。審議の傍聴もしましたが、市の理事者は、国はちゃんとやっているという前提で報告があり、現状との違いを感じました。反対の態度を示した、命・暮らしを大事にしない議員たちには怒りを禁じえません。